



スマイル



清川村立緑小学校
学習室だより No. 5
2023年9月1日(金)

●2学期が始まりました！

長い夏休みが終わり、今日から2学期が始まりました。元気な子どもたちの声が教室に響き、とてもうれしく思います。夏休みにはどのような思い出を作ることができたでしょうか。夏休みを振り返り、子どもたちから「こんなことがあったよ。」と話をじっくり聞いてみたいと思います。子どもたちが体験した一つ一つの出来事が、2学期に学習する際の意欲や力となり、さらなる成長につながることを願っています。

暑さが残る9月ですが、改めて熱中症に気を付けて、子どもたちが安心・安全な学校生活を送ることができるよう支援・指導していきたいと思います。

●一気に羽を開くための沈黙期

夏に外国語教育の研修を受け、その研修で次のような話を聞きました。

「言語の習得には、< **インプット** (吸収) → **インテイク** (自分のものにする) → **アウトプット** (話す・試してみる) > というステップをします。インプットとインテイクの段階では、外から見て何も変化が無いように見えますが、子どもたちは自分の内側に言葉を蓄えています。そしてある時期に、まるでサナギからチョウが出てくるように一気に表現することができるよう(アウトプット)になります。」



しかも、外国語習得の場合、インプットとインテイク(変化の無いように見える段階)に使う時間が、約2000時間と言われているようです。これを「沈黙期」と呼びようですが、「そんなに時間がかかるの!？」と驚きました。しかし、これは言語習得のことだけではないかもしれません。普段、静かに大きく変化を見せない子どもが、実はさまざまなことを自分の中に吸収していて、それがあつた時、一気に花開くように成長を見せるということがあるのかなと思います。

新しい学期、子どもたちの成長のある側面では、このような「沈黙期」かもしれません。子どもたちが花開くタイミングは、一人一人違います。焦らず、急かさず、じっと待ち、子どもたちの成長を信じる眼差しで支援・指導していきたいと思います。2学期もよろしくお願いいたします。

●2学期も力を合わせて、楽しもう！

1学期には生活単元学習として「アクアリウムさがみはら」に行くことができました。本物の魚を目の前にすることで、子どもたちの手が自然とえんぴつを握り、そして走らせました。その姿を見せられて、「ああ、本物との出会いは、自然と子どもたちを学習に向かわせるのだなあ」と感じさせられたことを、今でも鮮明に覚えています。



今学期は、お誕生日を迎える友達がたくさんいます。お互いの誕生日を祝うためのお楽しみ会について、どんなことができるのか、一生懸命考え、一生懸命楽しむ。そんな力を子どもたちが身に付けることができると願っています。

【お知らせとお願い】

※各学年だよりも、ご参照ください。

<連絡帳のご確認をお願いいたします>

1学期に引き続き、学校でのお子様の様子を連絡帳へ書いています。ご確認いただいた際には、サインやチェックをお願いいたします。

<学用品ご用意のお願い>

学習室在籍のお子様について、可能な範囲で結構ですので、以下の学用品を「学習室用」と「交流級用」の2つずつご用意をお願いいたします。1学期の間、お子様が学用品を学校に持ってきてはいるものの、もう一方の教室へ取りに行くような状況がありました。もし、学習室・交流級のそれぞれの教室に、以下の学用品の用意がありましたら、お子様も安心してスムーズに学習に向かうことができます。ご理解ご協力をお願いいたします。

- ◇ふでばこ
- ◇クーピー（いろえんぴつ）
- ◇ハサミ
- ◇15cmじょうぎ
- ◇スティックのり

